Bose® *Bluetooth*® Audioアダプター

Owner's Guide | Brugervejledning | Bedienungsanleitung | Gebruikershandleiding
Guía del usuario | Käyttöohje | Notice d'utilisation | Manuale di istruzioni
Felhasználói útmutató | Podręcznik użytkownika | Manual do proprietário | Bruksanvisning
คู่มือผู้ใช้ | 사용자 안내서 | 用户指南 | 擁有者指南 | オーナーズガイド | دليل المالك

安全上の留意項目

このオーナーズガイドに記載された内容をよくお読みください。また、必要なときにすぐご覧になれるように、大切に保管しておくことをおすすめいたします。

正三角形に矢印付き稲妻マークが入った表示は、製品内部に電圧の高い危険な部分があり、感電の原因となる可能性があることをお客様に注意喚起するものです。

正三角形に感嘆符が入った表示は、製品本体にも表示されている通り、このガイドの中に製品の取り扱いとメンテナンスに関する重要な項目が記載されていることを、お客様に注意喚起するものです。

警告:

- 火災や感電を避けるため、雨の当たる場所や湿度の高い場所で製品を使用しないでください。
- 火の付いたろうそくなどの火気を、製品の上や近くに置かないでください。
- 水漏れやしぶきがかかるような場所でこの製品を使用しないでください。また、花瓶などの液体が入った物品を製品の上や近くに置かないでください。他の電気製品と同様、製品内に液体が侵入しないように注意してください。液体が侵入すると、故障や火災の原因となることがあります。

警告: のどに詰まりやすい小さな部品が含まれています。3歳未満のお子様には適していません。

注意:

- 許可なく製品を改造しないでください。安全性、法令の遵守、およびシステムパフォーマンスを損なう原因となり、製品保証が無効となる場合があります。
- 大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特に長時間にわたるヘッドホンのご使用の際は、大きな音量はお避けください。

- 製品ラベルは本体底面にあります。
- 万一の事故や故障に備えるために、電源プラグはよく見えて容易に手が届く位置にあるコンセントに接続してください。
- この製品は室内専用機器です。屋外、RV車内、船上などで使用するようには設計されていません。また、そのような使用環境におけるテストも行われていません。
- 電源アダプターは、必ず製品に付属しているものをご使用ください。
- 付属のケーブル類は、壁内や天井裏、床下等の隠ぺい配線用ではありません。隠ぺい配線を行う際は、お住まいの地域の法令等に準拠したケーブルや施工法をご確認ください。詳しくは専門の施工業者にご相談ください。
- この製品は0ºC ～ 45ºCの温度範囲内で使用してください。

安全上の留意項目

1. このガイドをよくお読みください。
2. 必要な時にご覧になれるよう、本書を保管してください。
3. すべての注意と警告に留意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. この製品を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れは乾いた布を使用し、ボーズ社の指示に従って行ってください。
7. 通気孔は塞がないでください。ボーズ社の指示に従って設置してください。
8. ラジエータ、暖房送風口、ストーブ、その他の熱を発する装置(アンプを含む)の近くには設置しないでください。
9. 必ずメーカーにより指定された付属品、あるいはアクセサリーのみをご使用ください。
10. 雷雨時や長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。
11. 修理が必要な際には、カスタマーサービスにお問い合わせください。製品に何らかの損傷が生じた場合、例えば電源コードやプラグの損傷、液体や物の内部への落下、雨や湿気などによる水濡れ、動作の異常、製品本体の落下などの際には、直ちに電源プラグを抜き、修理をご依頼ください。

Bluetooth®のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標で、Bose Corporationはこれらの商標を使用する許可を受けています。

© 2013 CSR plc and its group companies. aptX®のマークとaptXのロゴは、CSR plcまたはそのグループ会社のいずれかの商標であり、1つ以上の国または地域で登録されている場合があります。

© 2014 Bose Corporation. 本書のいかなる部分も、書面による事前の許可のない複写、変更、配布、その他の使用は許可されません。

Information about products that generate electrical noise

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

FCC WARNING

Changes or modifications not expressly approved by Bose Corporation could void the user's authority to operate this equipment.

CE Bose Corporation hereby declares that this product is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC and all other applicable EU directive requirements. The complete declaration of conformity can be found at: www.Bose.com/compliance

This symbol means the product must not be discarded as household waste, and should be delivered to an appropriate collection facility for recycling. Proper disposal and recycling helps protect natural resources, human health and the environment. For more information on disposal and recycling of this product, contact your local municipality, disposal service, or the shop where you bought this product.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

(1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This device complies with Industry Canada license-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions:

(1) This device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

This Class [B] digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

This (These) device(s) comply with FCC and Industry Canada RF radiation exposure limits set forth for general population.

It (They) must not be co-located or be operating in conjunction with any other antennas or transmitters.

Tested temperature range: 32º F to 113º F (0º C to 45º C).

Names and Contents of Toxic or Hazardous Substances or Elements						
	Toxic or Hazardous Substances and Elements					
Part Name	Lead (Pb)	Mercury (Hg)	Cadmium (Cd)	Hexavalent (CR(VI))	Polybrominated Biphenyl (PBB)	Polybrominated diphenylether (PBDE)
PCBs	X	O	O	O	O	O
Metal parts	X	O	O	O	O	O
Plastic parts	O	O	O	O	O	O
O: Indicates that this toxic or hazardous substance contained in all of the homogeneous materials for this part is below the limit requirement in SJ/T 11363-2006.						
X: Indicates that this toxic or hazardous substance contained in at least one of the homogeneous materials used for this part is above the limit requirement in SJ/T 11363-2006.						

目次

はじめに

Bose® *Bluetooth*® Audioアダプターについて 5
システムの特長 5
内容物の確認 5

セットアップ

アダプターをオーディオシステムに接続する 6
オプション1: 光ケーブル 6
オプション2: 3.5 mmステレオ音声ケーブル 7
オプション3: 3.5 mmステレオ(メス) - ステレオピン変換ケーブル 7
Bose® Solo 15、Bose® CineMate® 15/10、Bose® Solo、Bose® Solo 10 system 8
電源の接続 8
再生機器としてセットアップする 9

操作

Bose® *Bluetooth*® Audioアダプターを選択する 10
Bose® Solo 15 systemの場合 10
モバイル機器をペアリングする 10
別のモバイル機器をペアリングする 11
ペアリング済み機器を接続する 11
マルチポイント接続機能 11
Bluetooth®インジケーター 12
アダプターのメモリー 12
メモリーを消去する 12

お手入れについて

故障かな?と思ったら 13
お手入れについて 13
お問い合わせ先 13
保証 13

Bose® *Bluetooth*® Audioアダプターについて

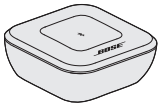
Bose® *Bluetooth*® Audioアダプターをお使いいただくと、スマートフォン、タブレット、ノートPCなど、*Bluetooth*対応機器の音楽をストリーミング再生でお楽しみいただけます。

システムの特長

- スマートフォンやタブレットなどの*Bluetooth*対応機器にワイヤレスで接続できます。
- マルチポイント接続機能により、最大3種類の機器を接続できます。
- *Bluetooth*対応機器を最大8台までペアリングできます。
- aptX®対応機器を使用して、CD品質のオーディオをストリーミング再生します。

内容物の確認

箱の中身を取り出して、下図の付属品がすべて同梱されていることを確認してください。



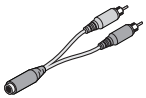
Bose® *Bluetooth*® Audio アダプター

電源アダプター用ケーブル

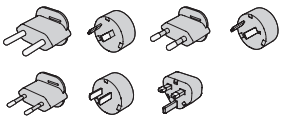
電源アダプター

光ケーブル

3.5 mmステレオ音声ケーブル



3.5 mmステレオ(メス) - ステレオピン変換ケーブル



電源プラグアダプター
(一部の地域のみ)

注記: 万一、開梱時に付属品の損傷や欠品などが発見された場合は、そのままの状態を保ち、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。そのままでのご使用はお止めください。

セットアップ

アダプターをオーディオシステムに接続する

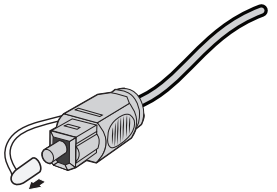
付属のケーブルを使用して、アダプターをシステムに接続します。再生機器を接続するのに最適なケーブルについては、オーディオシステムの取扱説明書をご覧ください。

注記: ケーブルは1本だけ接続してください。

オプション1: 光ケーブル

システムへの接続には、光ケーブルが最適です。システムに光ケーブル端子がない場合は、「オプション2: 3.5 mmステレオ音声ケーブル」(7ページ)をご覧ください。

1. ケーブル両端のプラグから透明な保護キャップを取り外します。



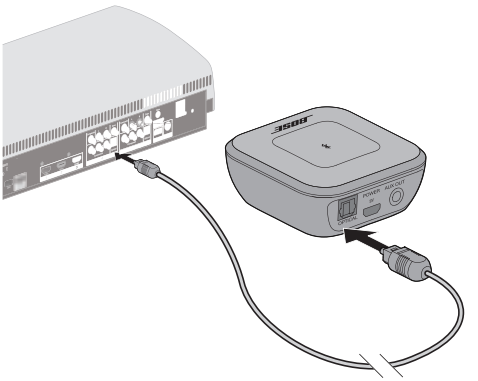
2. プラグの向きをアダプターの**OPTICAL**端子に合わせて、慎重に差し込みます。

   注記: 端子にはカバーが付いていて、プラグを差し込むとカバーが開きます。

   注意: プラグの向きを間違えて差し込むと、プラグや端子が破損するおそれがあります。

3. カチッと言う音が聞こえるまでプラグをしっかり差し込みます。
4. ケーブルの反対側のプラグをシステムの光ケーブル端子に接続します。

   注記: 選択した入力端子に他の機器が接続されていないことを確認してください。

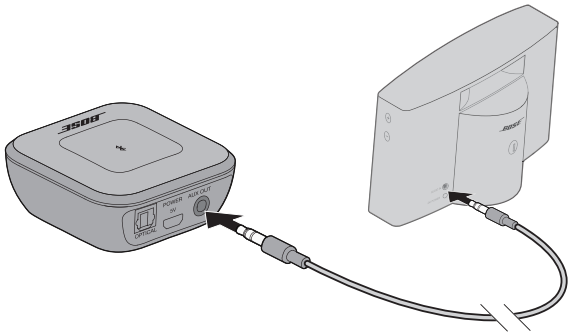


オプション2: 3.5 mmステレオ音声ケーブル

システムに光ケーブル端子がない場合は、3.5 mmステレオ音声ケーブルを使用します。再生機器の接続方法についての詳細は、オーディオシステムの取扱説明書をご覧ください。

注記: システムにアナログピン端子がある場合は、「オプション3: 3.5 mmステレオ(メス) - ステレオピン変換ケーブル」をご覧ください。

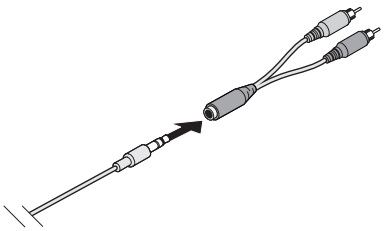
1. 3.5 mmステレオ音声ケーブルの片側をアダプターの**AUX OUT**端子に接続します。
2. ケーブルの反対側をシステムの3.5 mm AUX IN端子に接続します。



オプション3: 3.5 mmステレオ(メス) - ステレオピン変換ケーブル

Bose® Solo、Bose® Solo 10、Bose® Solo 15、Bose® CineMate® 15/10システムでこのアダプターを正しく機能させるには、この接続方法を使用します。「Bose® Solo 15、Bose® CineMate® 15/10、Bose® Solo、Bose® Solo 10 system」(8ページ)をご覧ください。

1. 3.5 mmステレオ(メス) - ステレオピン変換ケーブルに3.5 mmステレオ音声ケーブルを接続します。



2. 3.5 mmステレオ音声ケーブルの片側をBose® *Bluetooth*® Audioアダプターの**AUX OUT**端子に接続します。
3. RCAアナログケーブルをシステムの(赤と白の)ピン端子に接続します。

セットアップ

Bose® Solo 15、Bose® CineMate® 15/10、Bose® Solo、Bose® Solo 10 system

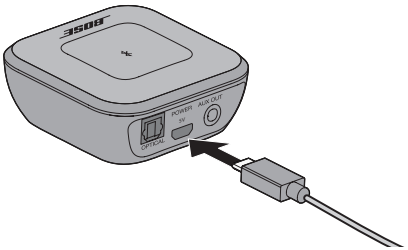
3.5 mmステレオ(メス) - ステレオピン変換ケーブルを使用してシステムを接続します。「オプション3: 3.5 mmステレオ(メス) - ステレオピン変換ケーブル」(7ページ)をご覧ください。

Bose® Solo 15 systemの場合:「Bose® Bluetooth® Audioアダプターを選択する」(10ページ)をご覧ください。

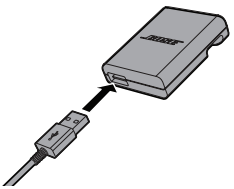
Bose® CineMate® 15/10、Bose® Solo、Bose® Solo 10 systemの場合: CineMate systemに接続されている他のオーディオ機器の電源をオフにします。他の接続機器の電源がオンになっていると、Bose® *Bluetooth*® Audioアダプターに自動的に切り替わりません。

電源の接続

1. 電源アダプター用ケーブルの小さい方のプラグを、**POWER**端子に差し込みます。

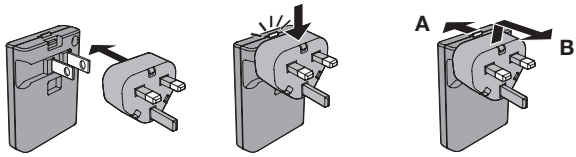


2. 電源アダプター用ケーブルの大きい方のプラグを、電源アダプターに差し込みます。



3. 電源アダプターの金属端子を前面に起こします。必要に応じて、使用する地域に適したプラグアダプターを取り付けます。

取り外す場合は、ストッパーを指で押したまま(**A**)プラグアダプターを上方向に押して外します(**B**)。



アダプターを電源に接続すると、インジケーターが青く点滅し、検出可能になります。

再生機器としてセットアップする

Bose® *Bluetooth*® Audioアダプターの電源をオンにしたら、次の手順で、アダプターをオーディオシステムの再生機器としてセットアップする必要があります。

- オーディオシステムの電源がオンになっていることを確認します。
- 音量が上がっていることを確認します。
- 必要に応じて、画面に表示される手順に従います。

詳細については、オーディオシステムの取扱説明書をご覧ください。

操作

Bose® *Bluetooth*® Audioアダプターを選択する

場合によっては、オーディオシステムの入力をBose® *Bluetooth*® Audioアダプターが接続されているものに切り替える必要があります。再生機器の選択方法についての詳細は、オーディオシステムの取扱説明書をご覧ください。

Bose® Solo 15 systemの場合

システムソフトウェアが最新であることを確認します(ソフトウェアの更新手順については、worldwide.bose.com/soloupdatesに記載された情報を参照してください)。

1. リモコンの ボタンを押して、LEDが点滅してシステムでビープ音が聞こえるまで数秒間押し続けます。

   システムの入力が、Bose® *Bluetooth*® Audioアダプターが接続されている**Analog**入力に切り替わります。
2. モバイル機器をペアリングします。「モバイル機器をペアリングする」(10ページ)をご覧ください。

Bose® *Bluetooth*® Audioアダプターの使用を終了するには

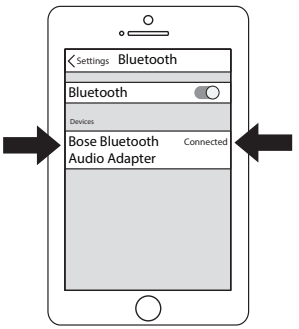
リモコンの ボタンを押して、LEDが点滅してシステムでビープ音が聞こえるまで数秒間押し続けます。システムが以前の入力に戻ります。

モバイル機器をペアリングする

Bose® *Bluetooth*® Audioアダプターを電源に接続すると、アダプターと機器をペアリングできます。

*Bluetooth*インジケーターが青く点滅します。

1. モバイル機器の*Bluetooth*機能をオンにします。
2. 「**Bose Bluetooth Audio Adapter**」を選択します。



注記: 一部の機器ではパスコードが必要です。入力を求められた場合は、「**0000**」と入力します。

ペアリングが完了すると、インジケーターが白く点灯し、オーディオシステムからビープ音が聞こえます。

注記: 機器をペアリングできない場合は、アダプターのメモリーを消去します。「アダプターのメモリー」(12ページ)をご覧ください。

別のモバイル機器をペアリングする

1. オーディオシステムと*Bluetooth*®対応機器の電源をオンにします。
2. アダプターの ボタンを押します。

   *Bluetooth*インジケーターが青く点滅します。
3. モバイル機器の*Bluetooth*機能をオンにします。
4. 「**Bose Bluetooth Audio Adapter**」を選択します。

   注記: 一部の機器ではパスコードが必要です。入力を求められた場合は、「**0000**」と入力します。

   ペアリングが完了すると、インジケーターが白く点灯します。

アダプターのメモリーには機器が8台まで保存されます。「アダプターのメモリー」(12ページ)をご覧ください。

ペアリング済み機器を接続する

Bluetooth®機能をオフにして機器の接続を解除した場合や、4台目の機器を接続した場合は、機器を再度接続する必要があります。アダプターのメモリーを消去したり、機器を8台以上ペアリングしたりしない限り、機器を再度ペアリングする必要はありません。「アダプターのメモリー」(12ページ)をご覧ください。

1. モバイル機器の電源をオンにします。
2. モバイル機器の*Bluetooth*機能をオンにします。
3. 「**Bose Bluetooth Audio Adapter**」を選択します。

機器に接続するまで、アダプターの*Bluetooth*インジケーターが白く点滅します。アダプターと*Bluetooth*対応機器が接続されると、インジケーターが白く点灯し、オーディオシステムからビープ音が聞こえます。

マルチポイント接続機能

マルチポイント接続機能を使用すると、Bose® *Bluetooth*® Audioアダプターでは、3台までのモバイル機器の接続をアクティブなままにしておくことができます。

1. *Bluetooth*対応機器をペアリングして接続します。「モバイル機器をペアリングする」(10ページ)をご覧ください。
2. 最初に接続した機器で音楽を再生します。
3. 最初の機器で再生を一時停止し、2番目または3番目に接続した機器で音楽を再生します。

   2台目または3台目の機器の音楽が再生されます。

注記:

- 接続した別の機器を再生するには、現在再生中の機器で再生を一時停止する必要があります。
- 4台目の機器をアクティブにすると、アクティブでない状態が最も長かった機器に代わって使用できるようになります。

操作

Bluetooth®インジケーター

ᛒ (*Bluetooth*インジケーター)には、アダプターの*Bluetooth*接続のさまざまな状況がLEDで表示されます。

インジケーター	状況
青の点滅	検出可能な状態で、機器とペアリングできます。
白の点滅	ペアリング済み機器に接続しようとしています。
白の点灯	ペアリング済み機器に接続しました。
白の遅い点滅	システムを更新しています。
青の点灯	ネットワークをスタンバイ中です(機器と再接続する準備ができました)。
白く2回点滅	ペアリング済み機器のリストを削除しました。

アダプターのメモリー

Bose® *Bluetooth*® Audioアダプターのメモリーには、ペアリング済み機器が8台まで保存されます。8台分の情報を保存した上で機器をもう1台ペアリングすると、最初にペアリングした機器がメモリーから削除され、新しくペアリングした機器が追加されます。

メモリーを消去する

アダプターの ᛒ ボタンを10秒間押し続けます。機器リストが消去されると、インジケーターがすばやく白く点滅し、オーディオシステムからビープ音が聞こえます。

Bose® *Bluetooth*® Audioアダプターから*Bluetooth*対応機器がすべて消去され、アダプターが検出可能な状態になります。別の機器をペアリングするには、「モバイル機器をペアリングする」(10ページ)をご覧ください。

削除した機器を再度ペアリングするには

1. モバイル機器の*Bluetooth*リストから「**Bose Bluetooth Audio Adapter**」を消去します。
2. アダプターの ᛒ ボタンを押します。

   *Bluetooth*インジケーターが青く点滅します。
3. モバイル機器の*Bluetooth*リストから「**Bose Bluetooth Audio Adapter**」を選択します。

故障かな？と思ったら

トラブル	対処方法
アダプターの電源が入っていない	• 電源アダプター用ケーブルの両端をしっかりと接続します。 • 電源アダプターのプラグをコンセントに差し込みます。
アダプターとモバイル機器をペアリングできない	• モバイル機器の*Bluetooth*®機能をオフにしてから、再度オンにします。 • モバイル機器の*Bluetooth*リストからアダプターを削除します。もう一度ペアリングします。 • 別のモバイル機器をペアリングします。 • アダプターのメモリーを消去します: ᛒ ボタンを10秒間長押しします。もう一度ペアリングします。「アダプターのメモリー」(12ページ)をご覧ください。
*Bluetooth*対応機器の音楽が再生されない	• オーディオシステムの電源をオンにします。 • オーディオシステムと*Bluetooth*対応機器(または音楽再生アプリ)の音量を上げます。 • 別のモバイル機器をペアリングしてみます。 • オーディオシステムで、アダプターが接続されている入力を正しく選択します。 • 映像出力が接続されていない光端子にアダプターを接続します。 • オーディオシステムへの機器の接続方法についての詳細は、オーディオシステムの取扱説明書をご覧ください。
*Bluetooth*対応機器の音質が悪い	• モバイル機器を干渉源から離して、アダプターに近付けます。 • 別のモバイル機器をペアリングしてみます。
複数の機器を接続できない	• 機器がペアリングされていることを確認します。 • アダプターのメモリーを消去します: ᛒ ボタンを10秒間長押しします。もう一度ペアリングします。「アダプターのメモリー」(12ページ)をご覧ください。

お手入れについて

システムの外装は柔らかい布でから拭きしてください。

- アルコール、ベンジン、シンナー、あるいはスプレー式殺虫剤、消臭剤、芳香剤などの揮発性のものをかけないでください。
- 開口部に液体が入らないようにしてください。

お問い合わせ先

トラブル解決のための詳細情報については、ボーズ株式会社カスタマーサービスにお問い合わせください。

保証

保証の内容および条件につきましては、弊社webサイトをご覧ください。製品のご登録をお願いいたします。登録は、http://global.Bose.com/registerから簡単に行えます。製品を登録されない場合でも、保証の内容に変更はありません。

BOSE®
Better sound through research®

©2014 Bose Corporation, The Mountain,
Framingham, MA 01701-9168 USA
AM728051 Rev.01